

<第1四半期>
決算補足説明資料
2019年12月期

<JASDAQグロース 証券コード：4764>

2019年6月13日
SAMURAI&J PARTNERS株式会社

連結業績サマリー

(単位：百万円未満切り捨て)

	2019年1月期 1Q	2019年12月期 1Q (※)	前年同期比 増減額
売上高	77	141	+64
営業損失(△)	△83	△22	+60

- ✓ 2019年12月期1Qの連結売上高は、**141百万円**（前年同期比182.8%）となり、**64百万円の増収**。
- ✓ 増収の主な要因は、既存事業（ノンバンク・不動産分野）の成長及びITサービス事業における大手自動車メーカーの大型受注によるもの。
- ✓ 営業損失は、△22百万円となり**赤字幅縮小**。

(※) 当連結会計年度より決算期（事業年度末日）を12月31日に変更しております。

セグメント別業績-投資銀行事業

(単位：百万円未満切り捨て)

	2019年1月期 1Q	2019年12月期 1Q (※)	前年同期比 増減額
売上高	24	64	+39
営業利益	△35	8	+43

- ✓ 2019年12月期1Qにおける投資銀行事業の業績は、売上高**39百万円の増収**、営業利益**43百万円の増益**。
- ✓ 増収増益の主な要因は、ノンバンク・不動産分野の活動が本格化し、売上高32百万円、営業利益29百万円と貢献。
- ✓ また、のれんの償却15百万円が減少したことも要因。

(※) 当会計年度より決算期（事業年度末日）を12月31日に変更しております。

セグメント別業績-ITサービス事業

(単位：百万円未満切り捨て)

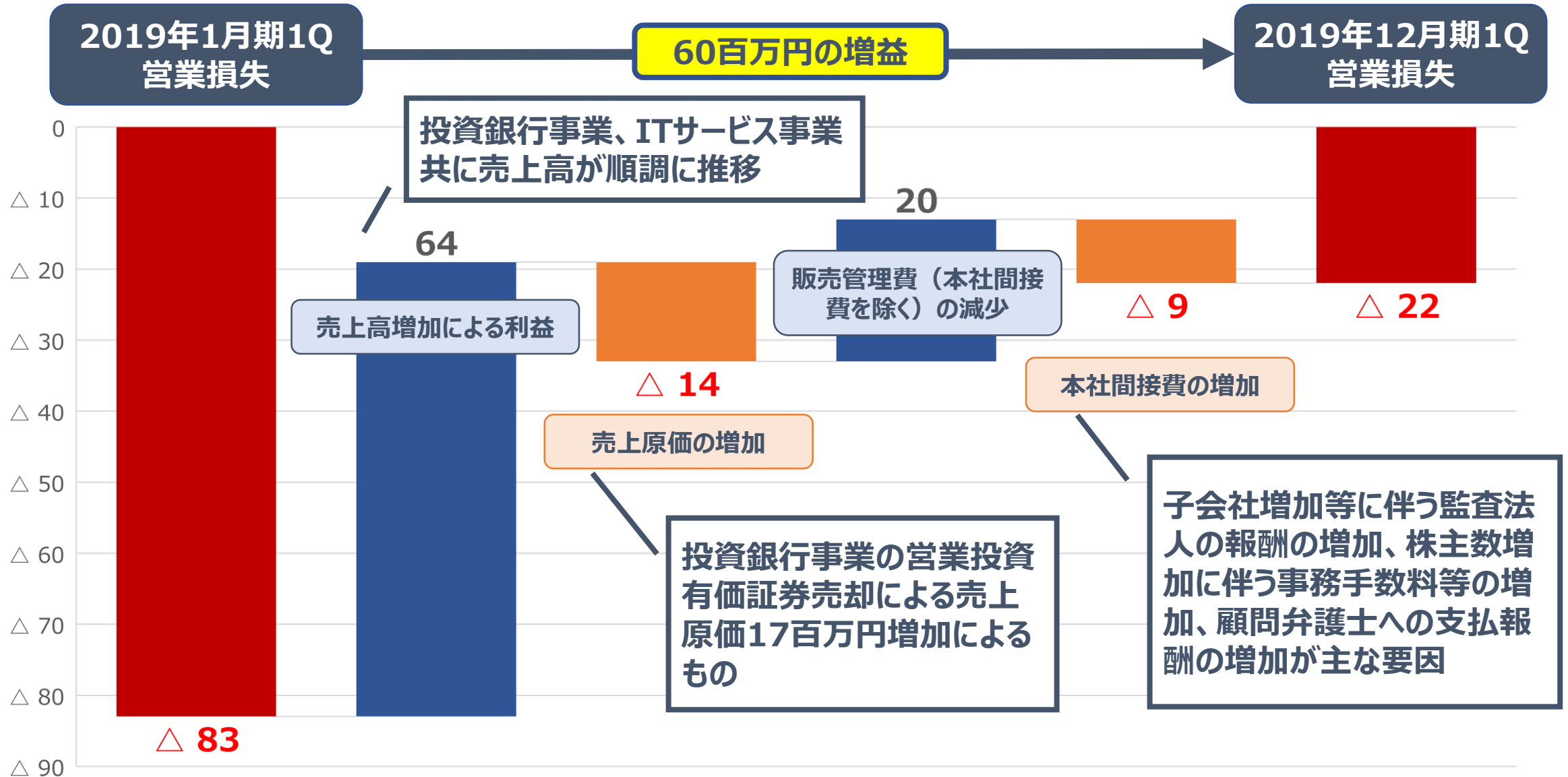
	2019年1月期 1Q	2019年12月期 1Q (※)	前年同期比 増減額
売上高	52	77	+24
営業利益	7	33	+26

- ✓ 2019年12月期1QにおけるITサービス事業の業績は、売上高**24百万円の増収**、営業利益**26百万円の増益**。
- ✓ 増収増益の主な要因は、「ミドルウェアソリューション」における大手自動車メーカーの大型受注や「システム開発ソリューション」における新元号対応、消費税率変更予定における特需の発生によるもの。

(※) 当会計年度より決算期（事業年度末日）を12月31日に変更しております。

営業利益増減分析-対前年同期比

(単位：百万円)



本資料に関する問合せ窓口

経営管理部 IR担当

問合せページ : https://www.sajp.co.jp/ir_inquiry/